

# 中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp> TEL: 048-873-0216 FAX: 048-810-1120

学校教育目標  
知・徳・体の調和のとれた  
心豊かな児童の育成

## 晴れわたった 空の下で

校長 田口幸久

どこまでも続く空の下、今、世界では様々なことが起こっています。そのような中、中尾小の空の下では、子どもたちが元気に学校生活を送っています。そのうちの2つの行事を紹介します。

1つ目は、5年生による田植えです。田植えは、緑豊かな中尾小の特色ある教育活動の一つです。本校出身の保護者の皆様の中にも、子どもの頃に経験された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年は、岩槻の農家、森田さんの支援を戴きながら取り組んでいます。代掻(しろかき)や畔塗(あぜぬり)で泥だらけになった数日後、今回は約15cmに伸びた埼玉産『彩のきずな』の苗を、目印を付けた縄に沿って植えていきます。田植えが初体験の子も多いようで、恐る恐る泥の中を歩くものの、ぬかるみに何度も足を取られて転びそうになりながらも、一生懸命に植えていました。細い苗が稲への生長を経て、「白いご飯」として炊きあがるまでに、どのようなドラマがあるのでしょうか。秋の収穫が楽しみです



もう1つは、3年ぶりに、保護者の皆様に参観いただいたの全校運動会です。前夜の豪雨も心配されましたが、教職員も早朝から校庭整備に大奮闘！当日は、雲一つない真っ青な空の下、無事故で行うことができました。子どもたちは、限られた時間の中で協力し合い、一生懸命練習に励んでくれました。児童会による今年のスローガンは、「協力！情熱！一人一人が輝こう！！」です。かわいく楽しさいっぱい



の1年生の玉入れ、笑顔いっぱいの2年生のツバメたちの演技、ハラハラドキドキ3年生の障害物競走、身体をいっぱいを使い自信に満ちた4年生の南中ソーラン、大熱戦、心をつなぐ5年生のリレー。交流学級で6組さんも大いに頑張りました。一体感のある応援団による応援合戦。どれ一つとっても文字通り協力と情熱に溢れ、一人一人が輝いて見えました。特に6年生は、企画や準備、係の仕事他全校をリードする活躍。最終演技「カイト～過去から未来へのGIFT～」では、表情豊かに6年間の思いを全身で表現し、会場からの大きな拍手と感動の涙に包まれていましたさすがに最高学年です。閉会式での児童代表の言葉、「全力で取り組むことで、一人一人が輝いていたと思います」まさにこの言葉の通り、中尾っ子たちの姿に胸が熱くなりました。

さあ、いよいよ今日から6月。「いじめ撲滅強化月間」も始まります。「いじめ」については、校長講話をはじめ、各学級でも指導を繰り返します。教育活動の中で、「心の教育」を大切に、他人の心の痛みのわかる、思いやりの心をもった子どもをこれからも育ててまいります。

平和は、私たちの足下から始まります。国連ユニセフ憲章の前文には、次のように記されています。

『平和は、人の心の中で生まれる。心の中に、平和の砦を築こう』平和な世界の担い手として、子どもたちの心がどこまでも続く大空に連なり、優しく逞しく育ててほしいと願わずにはられません。